

就学援助制度入学準備金 申請受付開始のお知らせ

■小学校新入学の場合に支給の対象となる方

次の条件全てに該当する方が対象です。

- ・町内の小学校に入学予定の児童の保護者で、町内に居住している方
- ・「令和4年度別海町就学援助制度」の「準要保護」の認定基準に該当する方
- ・下記受付期間内に教育委員会から配布される申請書を提出された方

※申請書は就学时健康診断案内に同封しています。

■受付期間 11月1日(火)から令和5年1月31日(火)

■提出先 役場学校教育課窓口、各支所、
各連絡事務所

■中学校新入学の場合に支給の対象となる方

次の条件全てに該当する方が対象です。

- ・町内の中学校に入学予定の生徒の保護者で、町内に居住している方
- ・「令和4年度別海町就学援助制度」の「準要保護」の認定基準に該当する方

※本年度まだ認定を受けていない方は、下記受付期間内に申請書の提出が必要です。すでに認定を受けている方は、再度申請する必要はありません。

■支給予定額 小学校54,060円 中学校60,000円

■支給予定日 令和5年3月1日(水)

問合せ／学校教育・適正化等担当 (内線3714)

教育委員の任命

石川
貴工さん



任期満了による粥川一芳さん(西春別駅前)の退任に伴い、石川貴工さん(西春別駅前)が新たに教育委員に任命されました。石川さんの任期は令和4年10月12日から令和8年10月11日までの4年間です。

粥川さんは平成28年6月から6年4カ月にわたり教育委員を務められ、本町の教育行政の推進に尽力されました。

問合せ／総務担当 (内線3613)

パラスポーツ& ニュースポーツ体験会

老若男女問わず誰もが気軽に始めることができ、レクリエーション要素のあるさまざまなパラスポーツ、ニュースポーツを体験しましょう。

■日時 11月19日(土) 午前10時から正午

■場所 町民体育館

■対象 小学生以上

■定員 20名程度

■内容 ゴールボール、シッティングバレー、ボッチャ、モルック、スラックライン

■参加料 無料(施設使用料はかかります。)

■持ち物 上靴、汗拭きタオル、飲み物、マスク

■申込締切 11月14日(月)

還暦トレーニング教室

■日時 12月5日から3月13日
(毎週月曜日の全12回を予定)
午前10時から午前11時30分

■場所 町民体育館

■定員 20名程度

■対象 60歳以上の男性、50歳以上の女性

■参加料 2,000円 ※初回に集めます。
(施設使用料はかかりません。)

■持ち物 上靴、汗拭きタオル、飲み物、マスク

■申込締切 12月2日(金)



別海町総合スポーツセンター公式LINEからも申し込み、お問い合わせができます。お友だち登録後、トーク画面でイベント名を送信すると詳細が表示されます。別海町総合スポーツセンター公式LINE ID @betsukaisuposen



申込み・問合せ 別海町総合スポーツセンター

TEL 75-2882 FAX 75-0418
Eメール sports@betsukai-pf.or.jp

「SOSの出し方教育」講演会

困ったときは相談しよう／困っている人の話を聴こう

■自殺予防プログラムとしての「SOSの出し方教育」

我が国では自殺が深刻な社会的問題であると認識されて、さまざまな予防の取り組みが行われています。本町においても同様に、教育行政と保健福祉行政が連携して取り組んでおり「SOSの出し方教育」は、その一環として実施している自殺予防プログラムです。本年度は、上春別中学校と西春別中学校の生徒が受講しました。

このプログラムは、文部科学省が平成26年に出した手引き「子供に伝えたい自殺予防（学校における自殺予防教育導入の手引き）」をベースとしており、次のような構成となっています。

- 1 自殺の深刻な実態を知る
- 2 心の危機のサインを理解する
- 3 心の危機に陥った自分や友人への関わり方を学ぶ
- 4 地域の援助機関を知る

これらの内容について、北海道立精神保健福祉センター所長の岡崎大介さんによる講演や、中標津保健所・別海町保健センター職員の説明から学ぶとともに、傾聴のスキルを向上させるためのペアワークを体験しました。



ペアワークを体験する
上春別中学校生徒

■自らSOSを発信できるようになるために

自殺に追い詰められるほど絶望した子どもは多くの場合、親や教師ではなく、同世代の友人にその気持ちを打ち明けます。しかし、打ち明けられた子どももどのように対応したらよいか分からずに、適切な対処ができないまま最終的な悲劇が起きる可能性があることから、そうした事態を未然に防ぐためのスキルや考え方、対処法などを学ぶことは非常に有効だと考えられています。ペアワークでは、友達の気持ちを受け止めること、また、SOSを出し合える人間関係づくりの大切さについて、体験的に学びました。

キーワードは「きょうしつ」

- き 気づいて
- よ よく聴いて
- う 受けとめて
- し 信頼できる人に
- つ つなげる

電話などでの主な相談窓口 ～ひとりで悩まず、相談しよう～

いのちの電話（一般社団法人 日本いのちの電話連盟）

毎日 午前10時から午後10時 TEL0570-783-556
毎日 午後4時から午後9時 TEL0120-783-556
毎月10日 午前8時から翌日午前8時



<https://www.inochinodenwa.org>

チャイルドライン（NPO法人 チャイルドライン支援センター）

18歳までの子どもがかけられる電話です。チャットでの相談も受け付けています。
毎日 午後4時から午後9時 TEL0120-99-7777
<https://childline.or.jp/index.html>



北海道の相談窓口

こころの健康相談統一ダイヤル
平 日 午前9時から午後9時
土曜日、日曜日、祝日 午前10時から午後4時
TEL0570-064-556
中標津保健所
平 日 午前8時45分から午後5時30分
TEL0153-72-2168

別海町の相談窓口

別海町教育委員会（子どもホットライン） 町民保健センター
平日 午前9時から午後5時 平日 午前9時から午後5時
TEL0153-75-0005 TEL0153-75-0359



別海町教育委員会 TEL75-2111（内線3504）